

2020年も社会貢献に全力

2020年の年頭あいさつが、仕事始めの1月4日に城西病院リハビリセンターで行われました。

年末年始の6日間に、49台の救急車が救急患者を搬入、3日間の当番日があり、502人の患者さんが外来受診をしました。

年頭あいさつで多田正毅理事長は「年末年始は多くの救急車を受け入れました。まさに、地域になくてはならない病院になっています。今年は社会貢献をさらに充実させていきたい」と抱負を語りました。さらに、今年の抱負として「温泉『茶釜の湯』を活用した30床規模のショートステイを作りたい。そして温泉を利用し、花作りも進めていきたい」と語りました。

今年の標語が鈴木茂企画室長から発表。『思いこみ 一番きけん その自信 あわてず あせらず あきらめず』を発表しました。

締めくくりに、達生堂グループがますますチームワークを発揮し、地域の医療・福祉の充実にさらに貢献しようとの決意を込めて、『今年も頑張ろう』を三唱し、新年のスタートを切りました

2020年1月6日



思いこみ 一番きけん その自信
あわてず あせらず あきらめず

